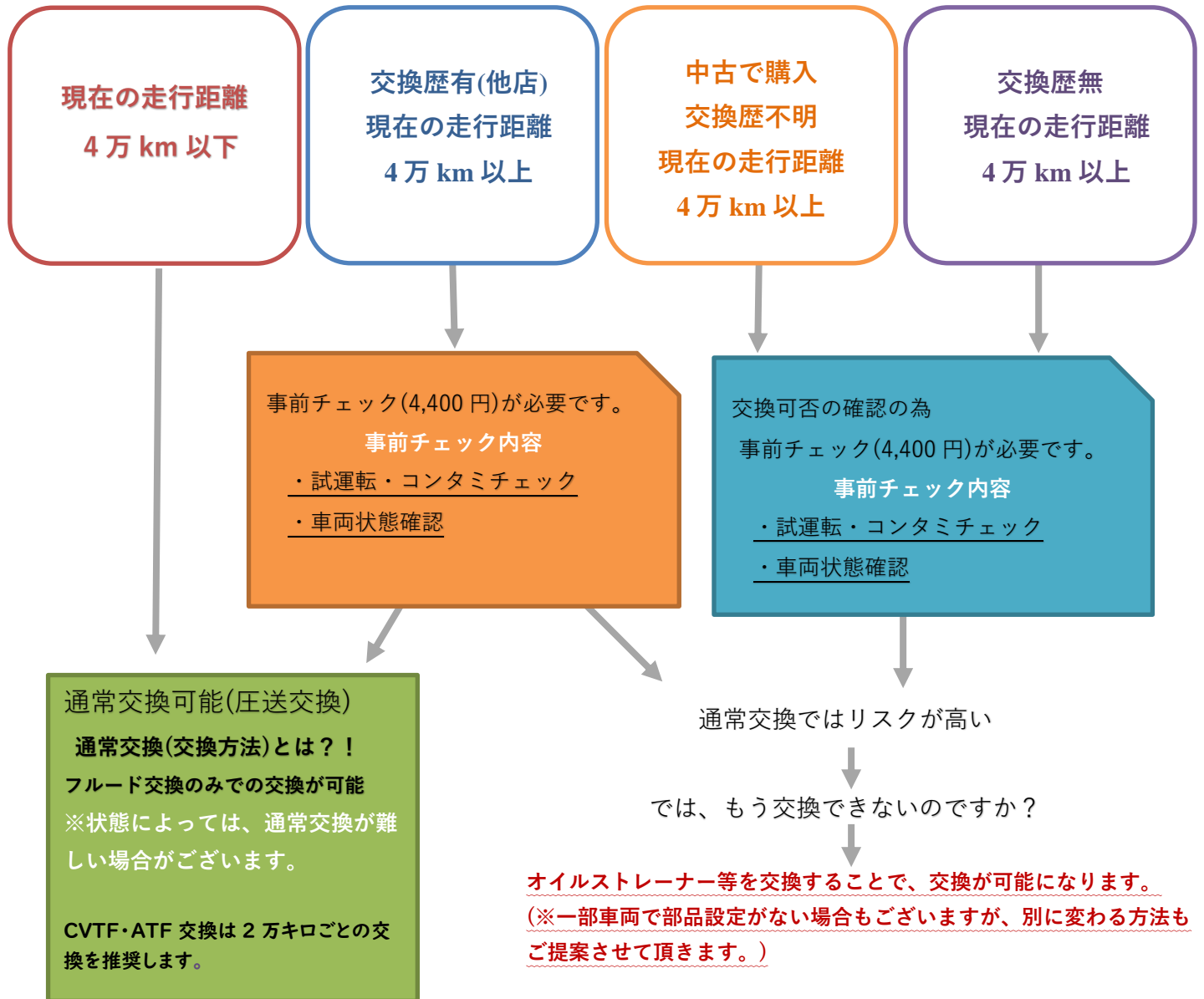


ATF・CVTF 交換の流れ



通常交換可能(圧送交換)
通常交換(交換方法)とは?!
フルード交換のみでの交換が可能
※状態によっては、通常交換が難しい場合がございます。
CVTF・ATF 交換は 2 万キロごとの交換を推奨します。

通常交換ではリスクが高い
では、もう交換できないのですか？

オイルストレーナー等を交換することで、交換が可能になります。
(※一部車両で部品設定がない場合もございますが、別に変わる方法もご提案させていただきます。)

交換作業実施させて頂く場合

- ・事前チェック料サービス
- ・作業日ご相談・部品代のみ内金として頂戴します。

- ・ハイブリッド車は、CVT 車・AT 車と構造が異なりますので「**圧送交換の必要性・優位性**」を感じておりません。
- ・過走行車 2 セット～・通常交換 1～2 セットのサイクル交換を推奨します。
非常に重要なのは、高品質のフルードを使用することです。

フルードに関しまして

フルードは、(WAKO'S・NUTEC)は、多数ご準備致しております。
年式・車種・走行距離等から、お客様のお車にマッチするフルードをご提案させていただきます
※一部車両に適合しない場合もございます
特殊工具(圧送交換プレート)・トルコン太郎(トルコンチェンジャー)・コンタミチェッカー完備
また当店は、圧送交換不可車両でも、特殊工具を完備しておりますので、
圧送交換が可能になる車両も多数ございます。お問い合わせお待ちしております。
※構造上、圧送交換できない車両もございます。